

# 研究者が集まり学び合う 「博士のシェアハウス」

(京都大学リサーチ・アドミニストレーション研究会 第2回)

Smips(知的財産マネジメント研究会)  
若手研究者のための知的財産リテラシー分科会  
オーガナイザー  
山田 光利

# 自己紹介

山田 光利 (やまだ みつとし)

- 筑波大学 工学システム学類 卒業
- 工場用ロボットの開発 (画像処理)
- 同社にて知的財産部門の立ち上げ
- エンジニア向け知的財産教育の仕事
- Smips(知的財産マネジメント研究会)

若手研究者のための知的財産リテラシー分科会

# 博士のシェアハウス



研究者が集まって、  
勉強会や交流会を  
行うための場を提供

※生物分類・若手の会（情報部会）

<http://togetter.com/li/83225>

※ 生物工学会誌「Germination」に掲載(2012年5号)

[https://www.sbj.or.jp/wp-content/uploads/file/sbj/9005/9005\\_germination.pdf](https://www.sbj.or.jp/wp-content/uploads/file/sbj/9005/9005_germination.pdf)

# 始めたときの構想

人が集まる

知が生まれる

場の提供（部屋＋必要な設備）

# 勉強会の紹介

# 研究装置を作る会



装置の限界＝研究の限界と  
思わない研究者を育てる



- ・ 日々の研究の棚卸し
- ・ 簡単な装置の組み立て
- ・ 異分野の装置の勉強  
(特許を読むとか)

※ 生物工学会誌「Germination」に掲載(2012年2号)  
[https://www.sbj.or.jp/wp-content/uploads/file/sbj/9002/9002\\_germination.pdf](https://www.sbj.or.jp/wp-content/uploads/file/sbj/9002/9002_germination.pdf)

# 大学職員勉強会

大学職員の皆さんが、  
「気になってることを」を  
語らう場（ほぼ雑談）



- 研究系データベース
- 文科省の事業
- 業務引き継ぎのコツ

(話をしておもしろいと思う)

# 研究者を集めるコツ



# お断りイベントを決める



研究に関する勉強会に限定  
(「意識の高い学生イベント」の排除)

お断りイベント事例

- ・サイエンスコミュニケーション
- ・研究者のキャリア
- ・科学技術政策
- ・ビジネスプランコンテスト
- ・就活イベント

※ EyesPicの写真を使用

# 既存の勉強会を連れてくる



※ 「2000ピクセル以上の  
フリー素材」の写真を使用

継続的に活動している  
濃い勉強会を一本釣り

- ・ twitterで話しかける
- ・ 飲み会に混ぜてもらおう
- ・ 一度使ってもらおう  
など。

# 勉強会運営ノウハウの提供



※ いきいき研究室増産プロジェクト  
FORUM2011・ワークショップより  
<http://www.ikiiki-lab.org/>

これから勉強会を  
始めたい人を連れてくる

- ・ 勉強会の企画方法
- ・ 参加者の集め方
- ・ 継続的な会の運営支援  
など。

※ 勉強会を企画・運営するときのポイントまとめ  
<http://matome.naver.jp/odai/2133366773023360701>

# 博士のシェアハウス 構想・改訂版

濃い研究者を集める仕組みと仕掛け

濃い人だけ  
集める

知が生まれる

場の提供+勉強会運営ノウハウ

「濃い」異分野交流

# 自分の研究紹介はしない

耳の異分野交流よりも  
口の異分野交流



※ EyesPicの写真を使用

- ・自分の研究を話すだけで満足しがち（カラオケ）
- ・伝え方を変えるのではなく話す内容自体を変えさせる

# 「ムチャぶり」

普段考えたこと無い事を  
考えさせる



※ EyesPicの写真を使用

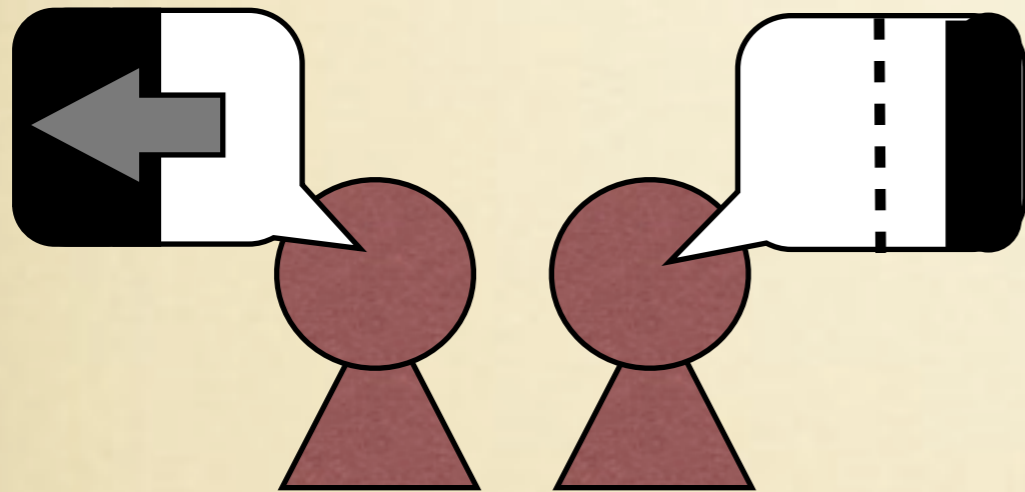
- ・ 外から課題を持ってくる
- ・ 参加者の課題を解決する
- ・ テーマが違ったとしても  
研究の違いがにじみ出る

# 研究者の集まる場で 問題になること

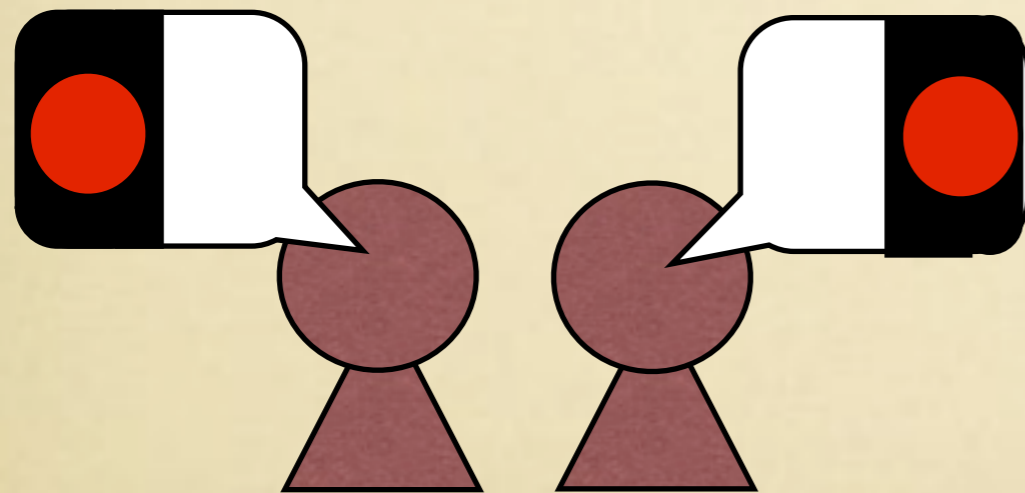
(URA室に対策を期待したいこと、でもありません)



# 研究情報の漏えい



参加者全員が情報管理の意識が高いわけではない



- ・ 公開情報、秘密情報
- ・ 自分の情報、他人の情報
- ・ 自分の情報、ラボの情報
- ・ お互いの秘密情報

# 知の「受け皿」



誰かが責任を持たないと、  
アイデアの火は消える

- ・ アイデアは誰のもの？
- ・ アイデアをどう守る？
- ・ アイデアをどう育てる？
- ・ アイデアをどう実現する？

※ EyesPicの写真を使用

ご清聴ありがとうございました。

感想・質問などは  
下記連絡先までお願いします。

mail: [chizaisupport@gmail.com](mailto:chizaisupport@gmail.com)

facebook: 「[山田光利](#)」